

次期森林計画についての森林管理署の検討方向

— 目 次 —

1. 現行計画の概要

- (1) 国有林野の管理経営に関する基本的な事項
- (2) 国有林野の維持及び保存に関する事項
- (3) 林産物の供給に関する事項
- (4) 国有林野の活用に関する事項
- (5) 国民の参加による森林の整備に関する事項

2. 次期計画の検討方向

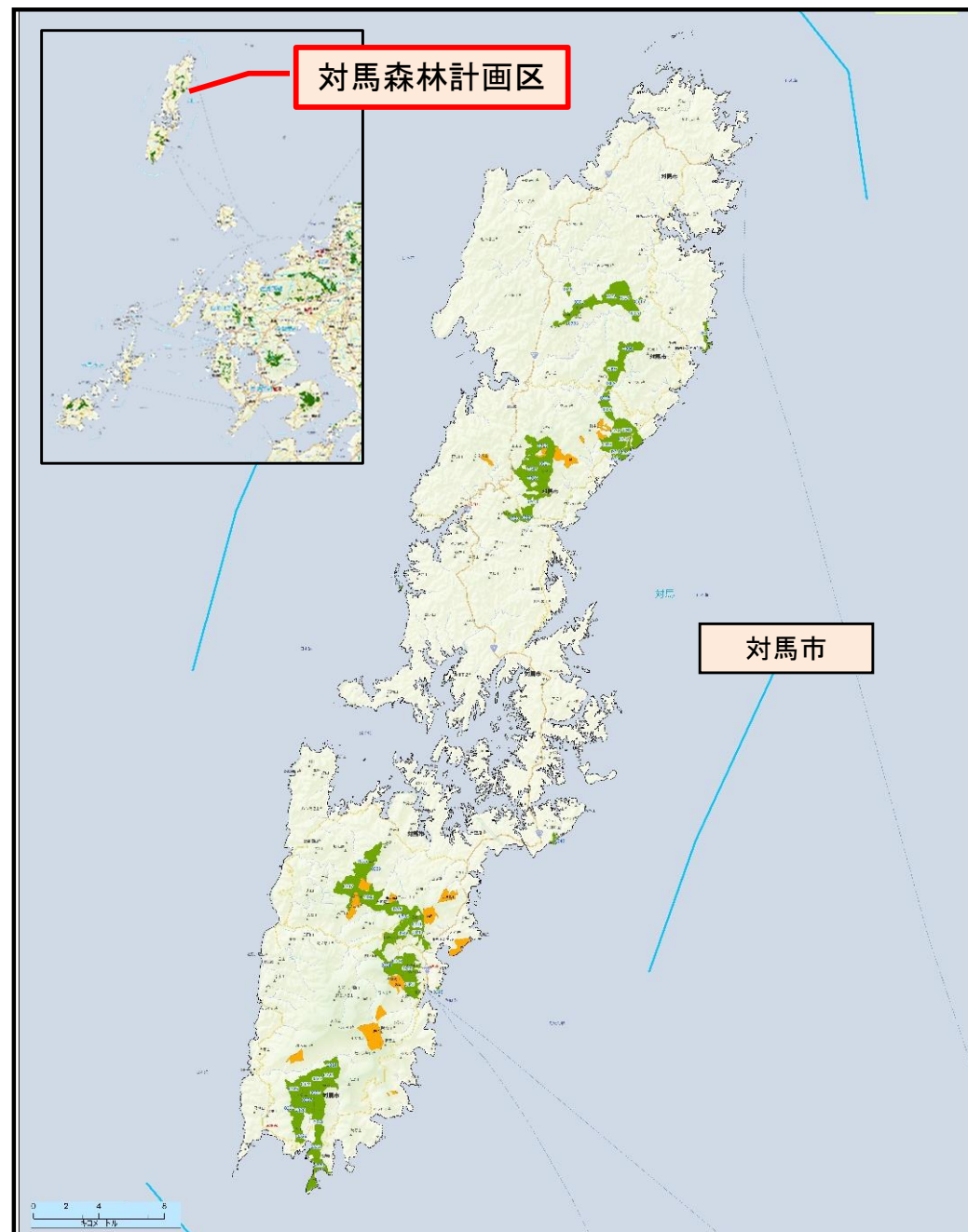


長崎森林管理署



1. 現行計画の概要（令和2年4月1日～令和7年3月31日）

- ・ 対馬森林計画は、長崎県本土の北西部に位置し、九州と朝鮮半島の間にある対馬島で、対馬市からなる。区域面積は70,742ha、県総面積の17%を占めています。流域の森林総面積は63,155ha、国有林面積は4,217haとなっています。
- ・ 対馬森林計画区内の国有林は、対馬市の全森林面積の7%にあたり、天然林が46%、人工林が54%（内、スギ18%、ヒノキ72%）を占めています。
- ・ 対馬森林計画区内の国有林は、壱岐対馬国定公園及び史跡名勝天然記念物に指定された優れた自然景観を有し、登山等の森林レクリエーション等の場として多くの人に利用されている。さらに、絶滅のおそれのあるツシマヤマネコが生息していることから優れた自然環境を有する森林の保全など公益的機能の発揮が求められています。



(1) 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

① 機能類型に応じた管理経営

国有林野の管理経営に関する基本計画に即して、開かれた「国民の森林」に向けた取組を推進するため、個々の国有林野を重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型に区分し、それぞれの発揮すべき機能に応じて管理経営を行っています。

機能類型区分	機能区分の考え方	目指すべき森林の姿	面積 (ha)
山地災害防止 タイプ	山地災害の防止及び土壌保全機能の発揮を重視	根や表土の保全、下層植生の発達した森林	1,057
自然維持 タイプ	原生的な森林生態系や希少な動植物の成育・生息する森林など属地的な生物多様性保全機能の発揮を重視	良好な自然環境を保持する森林、希少な動植物の育成・成育に適した森林	732
森林空間利用 タイプ	保健、レクリエーション、文化機能の発揮を重視	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林	62
快適環境形成 タイプ	快適な環境の形成の機能の発揮を重視	騒音の低減や大気の浄化など、人の居住環境を良好な状態に保全する役割を持つ森林	—
水源涵養 タイプ	水源の涵養の機能の発揮を重視	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導を図る森林 なお、森林資源の有効利用にも配慮する	2,366

② 森林の流域管理システムの下での森林・林業再生に向けた貢献

県・市等との密接な連携を図るとともに、組織力・技術・資源を活用し、民有林経営の支援等に積極的に取り組めます。

民有林と連携した効率的な森林整備を推進しています。



民有林と国有林が連携して合理的な森林作業道等の開設や効率的な間伐などの森林整備を推進していくことを目的とし「森林共同施業団地」を設定し、関係者が連携して間伐の方法や間伐材の搬出方法等の効率的な森林整備に取り組んでいます。

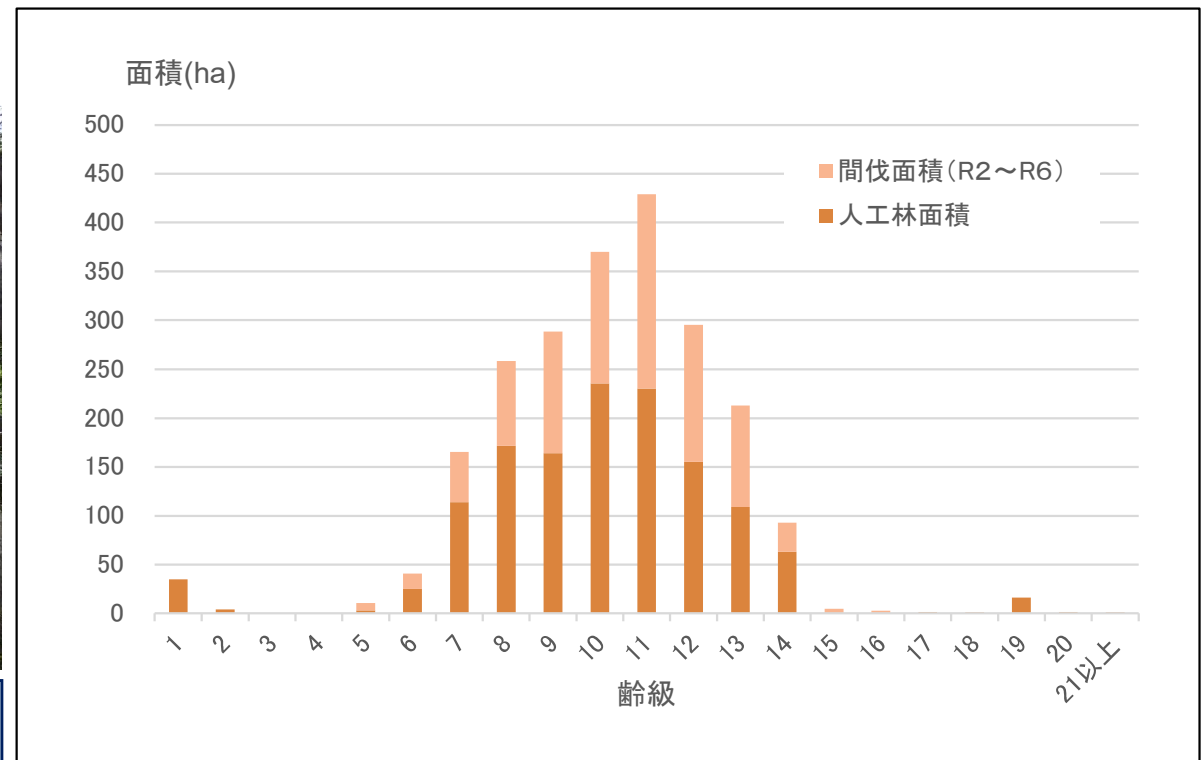
③ 地球温暖化防止に向けた積極的な間伐等の推進

本計画区の人工林の面積は約 2,232 haで、20年生から60年生の人工林の面積は約 1,858 ha（人工林面積の 83 %）です。

また、現行計画（令和2年度～令和6年度）では間伐を約 900 ha計画しており、森林吸収源対策のためにも間伐を推進しています。



列状間伐を導入した人工林



注：1齢級は1～5年生を表します。

④ 多様で健全な森林の整備・保全

間伐をはじめとした森林整備に積極的かつ着実に取り組むとともに、針広混交林化、複層林化、長伐期化などを通じて、多様で健全な森林の整備・保全を推進します。



現状(人工林)



複層林化



長伐期化された森林

⑤ 国民生活の安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山事業の展開

安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山対策に取り組んでいます。



対馬市の豆酛龍良山地区等をはじめとする流域内で発生した山地災害箇所等で、溪間工等による復旧工事を実施しました。

また、豆酛龍良山治山工事の資材に間伐材等を積極的に使用し木材利用の推進に取り組んでいます。

(2) 国有林野の維持及び保存に関する事項

① 生物多様性の保全(保護林)

本計画区には貴重な自然環境を有する天然林等が多数存在しており、これらについては保護林を設定し、適切に保護・保全を図っています。

種類	名称	特徴等	面積 (ha)
稀少個体群	御岳 ツシマヤマネコ	絶滅のおそれのあるツシマヤマネコの種の保護のため	156
	対馬スダジイ等 遺伝資源	スダジイ・イスノキ・アカガシ・イヌマキ等の自然性の高い希少な群集を保存するため	414

ツシマヤマネコ



スダジイ



② 野生鳥獣被害対策

ニホンジカによる食害等の被害が深刻化していることから、その防止に向けて対馬ニホンジカ対策戦略会議等と協力して計画的な捕獲と防護柵の設置等の防除活動を総合的かつ効果的に推進する。

スギ・ヒノキ造林地においては、シカネットなどを設置、保護林内においては、植生を保護し下層植生を回復させるするため、植生保護柵を設置するなど、被害防止対策を実施しています。



シカくり罾現地検討会



シカ被害対策協定を締結し
シカ罾の無償貸出を実施



スギ・ヒノキ造林地のシカネット



保護林内の植生保護柵



(3) 林産物の供給に関する事項

① 高効率・低コストの作業システムの定着

伐採、造林等の事業の実施の効率化を図りつつ、健全な森林を整備するとともに、木材の需要動向や木材産業の状況等を的確に把握しつつ、国有林材の安定的な供給を推進しています。



集成材工場や合板工場、製材工場等の原材料となる木材を安定的に供給する「システム販売」を推進しています。



生産コストの削減を図るため、森林作業道研修会開催しました。簡易で崩れにくい路網の整備を推進しています。

(4) 国有林野の活用に関する事項

① レクリエーションの森の保健・文化的利用の推進

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林をレクリエーションの森として設定し、地域の方々に提供しています。

種類	風景林
名称	有明山
概要	対馬の表玄関、厳原港及び厳原市街地を見下ろす有明山周辺にあり、八幡神社からの登山道の途中には「清水山城跡」がある。 また、キリシマミドリシジミの繁殖地も含んでいて、散策等に利用されています。
面積(ha)	60



初夏の緑鮮やかな有明山



(5) 国民の参加による森林の整備に関する事項 国民参加の森林づくり

国有林野をフィールドとした国民参加の森林づくりを推進しています。

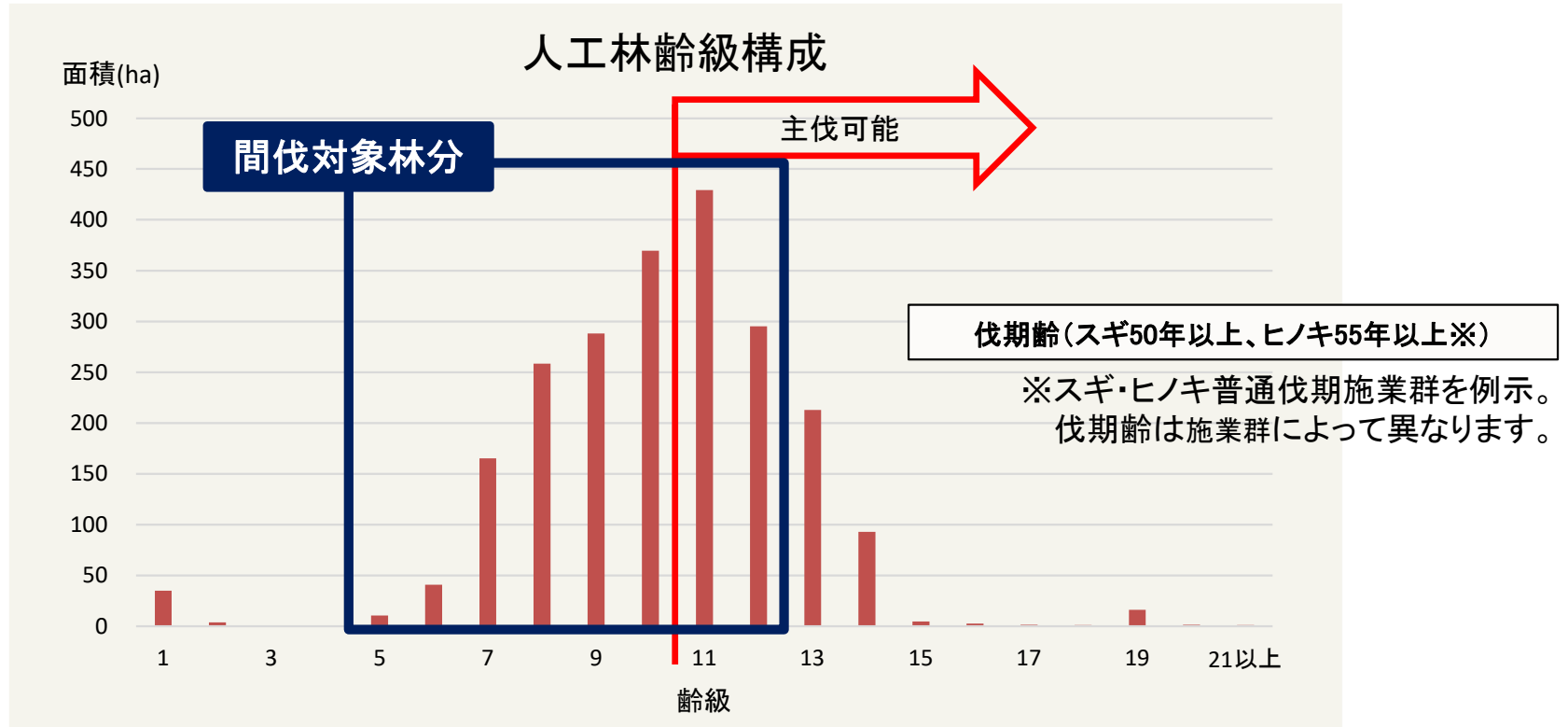


地元ボランティア団体等にフィールドを提供し、協働して、国民参加の森林づくりを推進しています。

2 次期計画の検討方向

(1) 管理経営上の課題

- 本計画区の国有林野が有する水源涵養機能や保健文化機能等の公益的機能の発揮を高め、ていく必要があります。
- 次期計画においても間伐対象となる20年生から60年生の人工林の割合は70%と現行計画より減少するものの、健全な森林づくりのほか森林吸収源対策の上からも引き続き間伐を推進する必要があります。
- 積極的に主伐・再造林を行うべき森林においては、将来的に均衡がとれた齢級構成に移行させることに配慮しつつ、計画的に森林資源の循環利用を行うことにより、森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図るとともに、森林吸収源対策にも貢献する必要があります。



- 健全な森林を整備していくため間伐等の適切な実施と伐採後の再生林による森林整備とともに公益的機能の発揮と両立した木材生産を行う必要があります。
- 国民が安全・安心に暮らせる環境づくりに向けて、治山対策に取り組む必要があります。
- 本計画区には保護林を設定しており、これらの国有林野を適切に管理していく必要があります。
- 本計画区は特に二ホンジカによる森林被害が多い状況を踏まえ、被害防止と対策を実施する必要があります。
- 国産材の安定供給を実現するため、生産システムのコスト縮減と生産性向上を進める必要があります。
- 本計画区には吉岐対馬国定公園も含まれており利用者も多い地域となっていることから、優れた自然環境を有する森林の保全など公益的機能を発揮させる必要があります。
- 国民参加による森林づくりに関する問い合わせや相談が増加していることから、これらの要請に適切に応えていく必要があります。

(2) 計画内容

- 公益重視の管理経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して林業の成長産業化の実現に向け貢献する方向です。
- 多様で健全な森林の整備・保全を行うほか、森林吸収源対策として引き続き間伐を推進するとともに、将来的に均衡がとれた齢級構成に移行させることに配慮しつつ、主伐とその後の再造林を計画的に推進する方向です。
- 民有林と連携して効果的な治山事業の実施に取り組むとともに、地域住民と協働して山地災害対策を進める方向です。
- 原生的な天然林やツシマヤマネコの生息する保護林については、巡視やモニタリング調査を通じて適切な保全・管理を推進する方向です。
- ニホンジカによる森林被害について、関係者と連携して被害防止対策を実施する方向です。
- 林産物の供給に当たっては、効果的かつ効率的な取組を推進することとし、列状間伐や路網と高性能林業機械を組み合わせた高効率・低コストな作業システム及びシステム販売による安定供給に引き続き努める方向です。
- 社会貢献活動として森林づくりに参加・協力したいとする企業等の要請に応えるため、分収林制度により推進するとともに、協定締結による国民参加の森林づくりを推進する方向です。